

平成20年9月16日

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズ
代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全
(コード 8732 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役CFO兼経営企画部長 中西 典彦
(TEL. 03-4540-3804)

米リーマン・ブラザーズ・ホールディングス破綻の当社への影響に関するお知らせ

2008年9月15日経営難から売却交渉を進めてきた米証券4位のリーマン・ブラザーズ・ホールディングスが、自主再建を断念し、米連邦破産法第11条に基づく会社更生手続きの適用を申請しました。これを受けて金融庁は15日、日本法人のリーマン・ブラザーズ証券に対し金融商品取引法に基づき、業務停止命令と資産の国内保有命令を出すとともに、同社に対して、顧客資産の正確な把握・保全と、顧客への十分な事情説明を求める業務改善命令を出しました。同社が支払い不能になる可能性があるため、新たな取引を禁じると共に、保有資産が米本社など海外へ流出し、日本の債権者や顧客に損害が及ぶ事態を避けるための措置です。

当社はこれまで、当社顧客に対する外国為替証拠金取引のカバー取引を行う7つの金融機関（カウンター・パーティ）のひとつとして日本法人のリーマン・ブラザーズ証券と取引を行って参りましたが、こうした事態を受けてリーマン・ブラザーズ証券との売買取引を停止するとともに、当社のリーマン・ブラザーズ証券に有する為替ポジションを速やかに解消いたしております。また、当社がリーマン・ブラザーズ証券に預け入れている資産は一切無く、その他の債権債務もありません。更に、当社がお預かりしている顧客資産は、エス・ジー・信託銀行への金銭信託により区分保管しているため、顧客資産への影響も一切ありません。

なお、顧客に対する外国為替証拠金取引のカバー取引については、通常どおり他の6社のカウンター・パーティと正常に取引を行っております。

こうしたことから、今回のリーマン・ブラザーズ・ホールディングスの破綻が、当社の売買取引や当社の財政状態、業績に与える影響は一切無いことをお知らせ申し上げます。

以 上